

様式第7号（第21条関係）

番 号  
令和 7年 6月 28日

佐賀県県民協働課長 様

住 所 佐賀市今宿町5番5号  
団 体 名 特定非営利活動法人クラブサポート  
代表者職・氏名 理事長・吉野 徳親  
電 話 番 号 0952-23-8231

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による  
寄附金活用実績報告書

令和6年度において、当団体に交付された佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して別紙のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱第21条第1項の規定により提出します。

-

令和6年度 佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による寄附金活用実績報告書

- 1 団 体 名 : 特定非営利活動法人クラブサポート
- 2 事業実施期間 : 令和6年4月1日から令和7年3月31日
- 3 事業の背景（※事業計画書から転記）

■事業の実施により実現したい佐賀県の地域像

佐賀県においてがんになる人、がんでなくなる人を減らし、がんになっても安心して暮らせる地域社会の実現を目指す。

4 事業の成果

①県民の便益にどのようにつながったのか

「がんサロン」を県内8カ所で開き、がん患者・家族ら延べ500人が訪れ、体験を話し励まし合った。小中高校などに医師やがん体験者を外部講師として派遣する「がん教育」は県内小中高校7校で実施、子どもたちはがんについての正しい知識と命の大切さを学んだ。令和8年度発刊を目指す佐賀県人による実名のがん体験記「がんとともに生きる佐賀」第三集は、執筆者の募集や聞き書きを行い、併せて佐賀新聞文化センターで「書き方教室」を開催、参加者延べ50人のレベルアップに寄与した。

②佐賀から広がった社会像（該当する活動のみ）

- 5 寄附金活用事業実績 : (別記1)
- 6 次年度繰越額活用見込み : (別記2)
- 7 寄附金活用額 : (別記3)

(別記1) 寄附金活用事業実績

○寄附金を活用して行った事業 (GCFを行った場合は、GCF名とその内容を記載)

事業名	具体的な事業内容 ①目的②対象者③実施内容	①実施日時 ②実施場所	事業費の 支出金額 [単位: 円]	うち寄附金 活用額 [単位: 円]
①がんサロンの運営	①がん患者・家族を地域で支えるため情報交換と交流の場を提供 ②佐賀市(4カ所)はじめ小城市、上峰町、有田町、伊万里市の計8カ所それぞれ毎月1回実施 ③各所に相談員(看護師経験者)、ピアサポーターらを配置、自由な空間を提供し、がん治療や生活上の不安・悩みなどについて相談支援に応じた。	○おたからがんサロン「元気」(毎月第3日曜日 13:00~15:00) 佐賀市、大財2区自自会館 ○お寺がんサロン「浄照寺」(毎月第1日曜日 13:30~15:30) 佐賀市高木町、浄照寺 ○小城がんサロン「まちなか」(毎月第3木曜日 13:30~15:30) 小城市 ゆめプラット小城 ○上峰がんサロン「とっこらーと」(毎月第4日曜日 13:30~15:30) 上峰町前幸田、馬場邸 ○有田がんサロン「クローバーの会」(毎月第2土曜日 13:30~15:30) 伊万里有田共立病院 ○伊万里がんサロン「ひだまり」(毎月第1金曜日 13:30~15:30) 伊万里市。山元記念病院 ○天神がんサロン「LC」(毎月第3土曜日 13:30~15:30) 佐賀市、IK天神ビル ○鳥栖がんサロン「まごころ」(毎月第2金曜日13:30~15:30) 鳥栖市、リバレッジ101号	3,643,725	3,000,000
②子どもたちへのがん教育授業の実施	①医師やがん体験者を外部講師として小中高校など学校現場に派遣して子どもたちに正しいがんの知識や命の大切さを学んでもらう ②県内 ③県教委と連携して事前の募集を行い、学校側の希望に沿った講師を選び、派遣した。	①10月10日14:45~15:45②江北小 ①10月17日9:05~10:05②同 小1 ①同日10:15~11:15②同小 ①同日9:15~10:00②同小 ①11月15日13:10~14:10②大和特別支援学校①11月19日13:40~14:30②川登中 ①11月27日10:30~11:15②千代田東部小	404,858	200,000
③がん教育支援員の養成	①がん体験者を学校現場に派遣する外部講師(がん教育支援員)として養成する ②がん体験者 ③個人やグループ別に集め、トークの練習など実地指導をする。併せて小児がんの子どもや両親や兄弟にがん患者がいる場合に備え、注意点を教える。	①5月2日11:00~14:00②佐賀市のメモリード ①5月30日17時~19時 ②同 ①7月10日17時~20時②佐賀市のとも蔵 ①11月20日11時~14時②ホテルニューオータニ佐賀 ①3月2日11時~14時②同ほか	786,613	300,000
④がん体験記「がんとともに生きる佐賀」第三集の発刊準備	①令和8年度にがん体験記第三集を発刊するため、執筆者を探し執筆を依頼する ②がん体験者およびその家族、遺族 ③佐賀新聞文化センターで3回にわたって「書き方教室」を開いた。	書き方教室 ①9月12日13:00~15:00 ②佐賀市の佐賀新聞文化センターで(エスプラッツ) ①10月24日同②同 ①11月21日同②同	281,255	18,674
⑥がん情報Webサイトの運営	①ホームページによる当法人活動の全国発信 ②不特定多数 ③保守管理と更新によって最新の情報を発信している	①通年 ②佐賀市	173,862	0
計			5,290,313	3,518,674

(別記2) 次年度繰越活用見込み

○次年度に繰り越した寄附金の活用見込み

事業名	具体的な事業内容 (予定) ①目的②対象者③実施内容	①実施日時 ②実施場所 (見込み)	事業費の 支出見込み額 [単位：円]	うち寄附金 活用見込み額 [単位：円]
計			0	0

(別記3) 寄附金活用額

【収入】佐賀県ふるさと寄附金収入額 … ① (=A+B)		5,290,313
(内訳)	本年度の佐賀県ふるさと寄附金収入額 … A	5,290,313
	本年度交付を受けた佐賀県ふるさと寄附金分	5,236,000
	前年度控除額(県事務経費)還付分	54,313
	前年度収入済の佐賀県ふるさと寄附金繰越額 … B	0

【支出】佐賀県ふるさと寄附金活用額… ② (=a+b)		5,290,313
(内訳)	事業に活用した寄附金額 … a	3,518,674
	ふるさと納税の募集に要した費用の額 … b	1,771,639
	返礼品等の調達に係る費用	1,469,240
	返礼品等の送付に係る費用	102,063
	広報に係る費用	9,266
	事務に係る費用	191,070

佐賀県ふるさと寄附金の次年度繰越額 … ③ (=①-②)		0
------------------------------	--	---

■直近の収支報告書掲載箇所(ホームページURL等)

<https://saga-ganjouhou.org/>